

しなののうた

木枯しの吹くにまかせて散る紅葉絵模様のごと地面彩る



杉田小百合

しなののうた

老女掃く背に小春日の注ぎいて
笑みがこぼれる挨拶やさし

杉田小百合



しなののうた

境内の祠に祈る若きありしばし動かず足の止まるる



杉田小百合

しなののうた

葉牡丹の黄色が冴える花時計人かげなくも公園温む

杉田小百合

